

## Custom point

7/カーボンオーバーフェンダー  
10インチ ウルドラライトホイール  
RSR試作品センターマフラー  
3連サブメーター  
エンジン1380cc排気量アップ  
ハイカム&ウェーバーキャブ  
Fスタビライザー  
内装:センターメーター&タコ  
ローバックバケット  
その他:チューニングヘッド、  
ウェーバーキャブ、MDI、RC40マフラー

7/1のオーバーフェンダーと  
ローダウンによるサイドトレ  
ッドとオーバルのセンター  
マフラーでリアビューは迫  
り満点だ。



## '92 ROVER MINI 1.3i COOPER

'92 ローバー ミニ クーパー

## エンジン以外は自分でモディファイ

photo =st.mini 編集部 streetmini text= 高嶺英二 eiji takamine  
Special thanks= インベリアルクラフト大阪 tel.072-720-6780  
http://www.imperials.jp

ミニには珍しい、ちょっと青みがかったシルバーメタリック。スチールブルーというカラーだとか。

「これはBMWの純正色なんです」と、オーナーのHさん。このボディカラーをはじめ、ボディの隅々にまでHさんの趣味嗜好が反映されている。

最初のミニは20年前、ヨーロッパ人エースでコンプリートカーを購入した。9年前に、今のミニに買い替え、エンジンを移植。その時に街乗り用にエンジンをインベリアルクラフト大阪でチューンしてもらったそうだ。

「以前はクルマの整備士をしていたので、エンジン以外は自分でイジってます。足まわりとかカーボンフェンダー、インパネなんかは自分で加工したんですよ」とHさん。なるほどプロが施したと思えない仕上がりは、元プロによる作業だからだった。

通勤には別のクルマを使っており、このミニは完全に趣味のクルマだという。それだけに、至る所に好みも反映されているのだ。

「インベリアルに行くと、DOHCエンジンがゴロゴロしているんですよ」とHさん。いずれは憧れのDOHCエンジンに載せ換えるのが夢だ。



01.10インチでディープなホイールがスタイリングの特徴になっている。02.オーバルの極太テールはRSRの試作品らしく、市販品とは違うようだ。03.ドアミラーはレーシングミラー。ボリューム感のあるフォルムが特徴的だ。04.ヘッドライトはマルチリフレクター。ボディのインパクトに負けない眼力だ。05.フロントにはスタビライザーを装着。06.3連メーターはノーマルだが、シルバーカーボン調に仕上げられて印象がガラリと変わった。07.センターコンソールの代わりにレザーの小物入れを吊り下げる。使いやすいだけでなく、Hさんのセンスを感じさせる。



カーボンの織り目が美しいオーバーフェンダー。シルバーのボディに良く似合う。



ステアリングはモトリタ。セミディープのフォルムとアルミのオーナメントが美しい。



ドアトリムもブラックに張り替え。レギュレーターやハンドルをアルミ製にしてシックな印象に。

Owner:  
Kさん

以前は自動車整備士をしていて、現在は会社役員のHさん。ミニでは走りを楽しむだけでなく、自慢の腕前で内外装や足まわりのモディファイも自分で施す。「自分でイジっているのだから、飽きたらレトロ路線に変更しますよ」。



エンジンは前のミニから移植する際にインベリアルクラフト大阪でチューン。辻代表の手により、街乗りで使いやすい特性に仕立てられている。

ダッシュボードは自分でカーボン調のシートを貼った。3連メーターはインベリアルで装着したものだが、貼り込む際には自分で脱着したそうだ。

